

# 弾道ミサイル落下時の行動

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、国が「Jアラート」を活用して防災行政無線で特別なサイレン音とメッセージを流すほか、緊急速報メールなどによる情報提供を行います。



もしメッセージが流れたら落ち着いて直ちに行動してください。



## 屋内にいる場合

窓から離れるか、できるだけ窓のない部屋に移動する。(近くにより頑丈な建物や地下街、地下駅舎などの地下施設があれば直ちにそちらに避難)



## 屋外にいる場合

避難施設として指定されているかどうかにかかわらず、できるだけ近くの建物の中又は地下に避難する。近くに建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。



**Q. なぜ建物の中や地下へ避難するのですか？**

A. ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるためです。

**Q. 頑丈な建物じゃないと意味はない？**

A. コンクリート造りなどできるだけ頑丈な建物が望ましいですが、なければそれ以外の建物でも構いません。

**Q. なぜ窓から離れるの？**

A. 爆風で割れた窓ガラスの飛散による被害を防ぐためです。



弾道ミサイルが日本の領土・領海に落ちたと推定される場合には、落下場所についてお知らせしますので、引き続き屋内に避難してください。

## Q. もし近くにミサイルが着弾したら？

**A.** 弾頭の種類によって被害の及ぶ範囲がことなりますが、屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋又は風上に避難してください。屋内にいる場合は換気扇を止め、目張りをして室内を密閉してください。